

グループホーム一泊旅行



R5.7.27~28 天草



開園記念祭

R5.8.1



里だより

No.380

令和5年9月1日

—発行—

菊池郡大津町平川400番地

社会福祉法人 清和会

つくしの里

TEL 096-293-1550

FAX 096-293-1579



ありがとうございます。
新入職員あいさつ・
編集後記……………7

行事予定……………6

医務より・行事報告……………5

職員より・
サービス向上委員会より……………4

主任より……………3

業務部より……………2

施設長より……………1

(ページ)

九月号もくじ



施設長より

グループホーム一泊旅行

八月に発生した台風六号の被害も心配されましたが、何事もなく過ぎ去ってくれました。

台風一過とはよく言ったもので、その後の天気は良く晴れました。暑さも押し寄せ、国連の事務総長が「地球は沸騰化の時代」と述べたことが、まさしくと言わんばかりの猛暑が続いています。「暑い」という言葉より「熱い」が適切なのではないかとさえ思えます。

さて、七月末にグループホームの一泊旅行を行いました。グループホームの利用者さんには、生活介護四班と五班に所属される方と、日中は介護保険のデイサービスを利用される方がいらつしやいます。今回は後者のグループを引率しました。

施設が開設して十年くらいは、ご家族と一緒に旅行が行われていました。利用者全員での旅行だったため、職員とご家族を合わせて百三十名ほどの大人数でしたので、小さな旅館だと貸し切りに近い状況だったと思います。また、部屋の数も限られていて、利用者さんとそのご家族二組が相部屋でしたので、ご家族間の仲も近かったように思います。ただ、利用者さんのご両親は六十代の方が中心でしたので、次第に一泊旅行への参加も負担になられ、日帰り旅行の提案がなされましたが、こちらも次第にご家族の参加がなくなり、利用者の方のみグループ・班の外出に代わっていきましました。

旅行は、作業を行っている生活介護五班が、自分たちが得た作業工賃で、日頃の作業の慰労を兼ね行くようになりましたが、グ



ープホームの利用者さんも「行きたい」との強い要望があり実施してきました。

ここ数年、コロナ禍で中止していましたが、今年は再開。以前と比べ、介護保険を利用されている利用者さんは、体力面と身体状況に変化がみられ、どのような旅行になるのか不安も過りました。しかし、旅行の日が近づくにつれ、はやる気持ちを抑えきれずに、顔を合わす度に利用者さんから旅行の話がされると、安全かつ楽しい旅行にしなければという気持ちも強くなります。

いざ、旅行をしてみると、普段、グループホームでの生活では、あまり感じないこれまでと違う一面に気づきます。特に歩行の速さは歴然でした。ゆっくりでも安全に歩ければいいのですが、炎天下だと、トイレ休憩の車からトイレまでが長く感じ、休憩が休憩になっていないように感じました。昔ご家族から、「私たちが年を取って感じたのは、足腰から先に弱くなります。」と話していたことを思い出します。この他にも目的地の距離、お風呂や食事、観光地を巡る際の課題などいろいろ考えさせられました。それはまた何かの折にお伝えしたいと思います。

何はともあれ、翌日には、天草五橋クルーズとお洒落なカフェで食事をとって無事に帰りました。利用者さんも疲れはあったものの、旅の思い出を話し満喫されたようでした。翌日、開口一番「来年は、どこ行くと？」に、旅行が楽しかったものだ確認できました。

利用者さんの中には、年々身体の自由が利かなくなり、以前はできていたことが出来なくなっている不安を抱えられている方もいらっしゃると思います。今回の一泊旅行が日常の生活や次の楽しみにつながってもらえれば幸いです。

施設長 松永一博

業務部より

マイナンバーカード

八月は、二つの台風に伴う大雨が日本の各地に影響を及ぼしました。被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

つくしの里は、八月七日から三十一日まで面談期間で、ご家族が来園されました。利用者の皆さんも嬉しそうでした。

さて、マイナンバーカードについては、様々なトラブルが報道され、個人情報保護委員会がデジタル庁を立ち入り調査する事態となりました。今、施設として一番気になるのはマイナ保険証のことです。

現在、利用者さんのマイナンバー通知カードは、ご家族または成年後見人さんが保管・管理されています。マイナンバーカードの申請もご家族・成年後見人さんの判断にお任せしています。

面会等で来園されたご家族から「健康保険証として使うからマイナンバーカードを作った方が良いでしょうか」というお話しを聞きますが、明確な回答ができない状態です。

日本知的障害者福祉協会に総務省マイナンバー制度支援室から福祉施設・支援団体向けのマイナンバー取得・管理におけるマニュアル等の情報提供があったとのことで、つい先日、熊本県知的障がい者施設協会を通して通知がきました。

資料には「マイナ保険証を使うことで健康・医療に関するデータに基づいたより適切な医療を受けていただくことが可能になるなどのメリットがあります」という記載があり、施設の利用者

さんにも良いことは当然享受していただきたいです。

しかし、マイナンバーカードの取得、施設での管理（マイナンバーカード及び暗証番号）、医療機関で顔認証付きカードリーダーに置くことの支援等々、施設としてどのように対応するか検討しなければなりません。

暗唱番号の設定が不要なマイナンバーカードの交付も予定されているようですので、情報をこまめにチェックし、マニュアルや通知文書を丁寧に確認していきたいと思います。

一方、マイナ保険証を申請しない人に対しては、代わりとなる「資格確認書」が申請なしで発行されるようですので、受診・投薬情報の共有ができなくても、施設としてはこちらを使わせていただく方法もあると思います。ですが、この「資格確認書」も将来的には毎年の申請方式になるとの見方もあり、状況を見極める必要があります。

現時点で明確な方向性をお知らせすることはできませんが、検討を重ね、大切な個人情報の管理と医療面で受けられるメリット、利用者さん達にとって良い方法を考えていきます。今しばらくお時間をいただきたく存じます。

暦の上では秋ですが、セミの声はまだまだ賑やかで、日差しも強く、暑い日が続いています。

熱中症予防を始め、体調管理には十分気を付けて、くれぐれもご自愛ください。

事務長 光永明日美



主任より

求人・対面・笑顔・表情・つながり



七月、県北を中心に、令和六年度採用高卒求人のご案内のため、高校を訪問する機会がありました。私は今年度、実習受け入れ等の担当にも関わらず、求人や高校生採用のスケジュールのこと等、恥ずかしながら無知でした。ハローワークの冊子を読み込み、高卒採用のルールについて調べ、求人票の見方を確認し準備をしましたが、学校への訪問日程の調整に伴い、求人案内の開始時期に出遅れてしまいました。

訪問した高校では、施設のパンフレットやポスターを広げ、求人票についての説明と、つくしの里のアピールをしましたが、進路指導担当の先生とのつながりや、これまでの実習受け入れ施設としての実績、また案内が遅れたことも響き、今のところ応募につながる動きはなさそうで、認識の甘さを痛感、反省しております。訪問先の高校では、どこも求人票が「今年は倍以上」「選び放題」とのこと。職種を問わず、人材不足、少子化など様々な要因はありますが、ことさら菊陽町に建設中の大手半導体工場の影響が大きいです。

このような社会情勢にあつて、施設も高卒採用選考期日から逆算し、どのような新卒採用の活動を行い、採用を成功させるか戦略を練る必要があります。また、高卒採用については、各高校の特性、就活スケジュールを知ることが重要です。熊本県内でも、介護福祉科が廃止され、普通科の一部に組み込まれる学校も増え

てきましたが、やはり福祉を志す学生をターゲットにしたいものです。

九月末時点で、まだ内定が出ていない高校生は、就職活動を続けますし、大学進学など他の進路と並行して就職を検討していた高校生が、秋から本格的に就職活動を開始することもあるようです。割合は低いものの、一定数は秋以降も就職活動を行う高校生がいます。そのような方を対象に、再度、求人のアプローチやつくしの里の紹介を行いたいと思っています。

今回、高校を訪問して実感したことが二つあります。

一つ目は、高校生が実際に働いている自分を想像できるような説明やつくしの里の強み、職場の雰囲気などを魅力的に説明することがとても大切だということ。二つ目は、時代は変わっても、人と人とのつながりは大切にしたいということです。

高校を回る中で、私の中学時代の担任の先生が、系列の短大に連絡してくださったことで、訪問や案内、今後の実習受け入れにつながりが出来ました。訪問先で言葉に詰まったり、説明不足、アピール不足だったと一校一校訪問する度に落ち込んだり、苦戦していた私にとって、新しいつながりが出来たこと。ある高校では二十数年進路指導をされている先生から、求人や訪問についてアドバイスをいただいたことが大変ありがたく、勉強になる機会でした。

最後に良かった話と残念な話を一つずつ。今は、石の上にも三年ではなく「石の上にも（試用期間の）三カ月（くらい我慢できれば）」と生徒を諭すこともあるとの話。最後に訪れた高校の先生からは、私の勤続年数を尋ねられ「長く勤められているということ、楽しく仕事が出来て、良い施設なんじゃないか」と。

施設 PR 委員会 今月の 1 枚！



今日は抹茶味の気分(^^♪

コロナ禍で、施設見学もオンライン、研修や利用者さんのモニタリング等もパソコンの画面越しという状況が数年続いていますが、今年度から少しずつ以前の方法に戻りつつあります。感染症対策を万全にした上で、実際に訪問して、対面で、出来ればマスクを外して表情豊かに。この仕事を、とりわけつくしの里を職場に選ぶことを、自信をもってすすめられるよう、日々福祉や仕事について考え、引き続き採用活動にあたっていききたいと思えます。

主任支援員 長渕 さくら

職員より



生活介護 4 班では、活動の中で季節に応じた貼り絵を行っています。折り紙を千切る利用者さん、貼る利用者さんに分かれ、利用者さん同士、話をしながら取り組まれています。完成すると利用者さんの方から「次は何の絵にする？」等の発言もあり、毎度楽しみにされています。運動はもちろん大事ですが、楽しんで参加できる活動も必要だと思いますので、レクリエーションなども取り入れていきます。（支援員 木戸）

サービス向上委員会より



■ 生活【主任支援員 池田・支援員 外山・後藤ひ・池崎】

利用されている方々に、安全で安心して生活を穏やかに過ごしていただけるよう生活環境を整える事を目標に活動しています。些細な事ですが、シャンプーとボディソープの容器をわかりやすく区別したり、浴室でBGMを流したり、入浴を楽しんでいる様子を伝える取り組みを行っています。また、衣類を選びやすい様に、掲示板に天気・湿度・降水確率等を掲示しています。今後も毎月の「どぎゃん会」を活用して、利用者さんの意見にアンテナを張り、ちょっとした「気づき」を改善や実践に移していきます。

医務より



健康診断・歯科検診の結果を里だよりの7月号と8月号に同封しました。結果はご確認いただけたでしょうか。結果について何か質問などありましたらいつでもご連絡ください。健康診断の精密検査指示分は全員受診が終わっています。歯科については、順番に治療を進めていきます。

施設では7月、利用者さんにインフルエンザとコロナが発症しました。大きな流行にはなりませんでした。今後も油断はできないと思っています。コロナ・インフルエンザとも感染者数は若干減少しているようですが、まだまだ注意レベルです。危険な暑さも続いているため、熱中症も心配です。換気・手洗い・水分補給に気をつけて残暑をうまく乗り越えたいと思います。
(看護師 松村)

行事報告

※ 7/21 (金) ~ 8/20 (日) の実施分について報告いたします

★ グループホーム一泊旅行【7月27日(木) ~ 28日(金)】

大江戸温泉物語天草ホテル亀屋 他

今年度は、3名の方と天草に行ってきました。ホテルでは豪華バイキングを楽しみ、雄大な海を一望出来る露天風呂に浸かり、笑顔で「気持ちよかね」とゆったりとした時間を過ごしました。美味しい食事を食べ過ぎる方もいらっしゃいましたが、皆さん満足されていました。2日目も朝早くから露天風呂を楽しみ、朝食ビュッフェを食べた後は天草五橋を回るクルージング。船上から見上げる橋の迫力と、心地よい風を満喫しました。昼食はオシャレなカフェでのランチ。食後は、それぞれお店を見て回り、ご家族の方にお土産を購入されていました。

熊本県内とは言え、天草までの移動は時間もかかり体力的な疲れも見られましたが、普段の生活を離れて旅行を楽しまれ、帰ってからも旅の思い出を嬉しそうに話されていました。既に来年を楽しみにされています。
(主任支援員 山中)



★ 開園記念祭【8月1日（火）つくしの里】

昨年までのようなりも特ではなく、皆そろっての開催でした。

陣内幼稚園の園児達に来て頂き、歌やダンス・ゲームを楽しみました。小さい子どもたちに利用者さんたちも大変喜んでいらっしゃいました。また、ゲームでは、歳の差を超え張り切って参加されました。午後からは、キッチンカー「MAIMOTTO」さんに来て頂き、お芋スイーツを購入。中には2個購入される方もいらっしゃいました。暑い中でしたが、いつもと違う催しを皆さん喜ばれたようです。 (支援員 山田)



行事予定

☆ 敬老会 (つくしの里)

期 日：9月14日（木）

内 容：65歳以上の敬老者24名。その内、古希が2名、卒寿が1名いらっしゃいます。美味しいご飯でお祝いしたいと思います。



☆ 生活介護③班外出 (ヒゴタイ公園)

期 日：9月22日（金）

内 容：阿蘇郡産山村にあるヒゴタイ公園キャンプ村へデイキャンプに行きます。



ありがとうございました

今月の掲載分は、

令和五年七月二十一日

令和五年八月二十日です



【寄付・寄贈】

- ・今坂 桂子 様
- ・鍛冶原 キヨミ 様
- ・坂田 昌子 様
- ・田上 修二 様
- ・古川 信子 様
- ・渡辺 昭子 様
- ・川上 信代 様
- ・山田 淑美 様
- ・リニエル サプライ 様
- ・江頭勝 様
- ・後藤 弘子 様
- ・下田 吾一 様
- ・田上 恵子 様
- ・山口 静美 様
- ・今田 有哉 様
- ・坂本 励帆 様
- ・(株)小竹組 様

【ボランティア】

- ・村里 和洋 様
- ・カモメ 様
- ・トキコロ 様
- ・木本 ふじ子 様



誠にありがとうございました。
利用者さんの為に使用させて頂きます。

※お詫びとおことわり

里だより担当では、毎月十分注意して記事の記載、確認をしておりますが、誤字脱字等がございましたら何卒ご容赦していただきたく存じます。

新入職員あいさつ

【支援員 いきいきグループ】

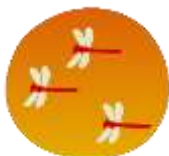
令和五年七月二十四日付入職

○ 後藤 伸輔 (ごとう しんすけ)

いきいきグループに配属され三週間が経ちました。利用者様や他班の利用者様から声を掛けていただく事も多く、慣れてきました。一方で、利用者様の障害特性の理解には課題を感じます。上司や先輩職員に教えを乞い、頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

編集後記

気象情報に敏感な利用者さんによると、九月と十月は全国的に気温が高く、今後も暑さは続くとのこと。「暑いのは嫌ね。水分とって熱中症に気を付けましょう」と話し合いました。
しかしながら、夕方になると蝉の声に交じって秋の虫の音が聞こえ、季節の移ろいを感じます。早く涼しくなっほしいですね。



世界の料理に挑戦中！



7月 イギリス



6月 トルコ



5月 台湾



4月 ハワイ



8月 フランス

令和5年度は、毎月「世界の料理」を献立に取り入れています。
ハワイメニューにはロコモコ、トルコメニューにはオスマン帝国風デザート等、定番料理も初めて聞く料理もありました。
9月以降も楽しみです♪